

小児手術・集中治療部

1. スタッフ

部長（教授）	竹内 護
小児集中治療部長（准教授）	多賀 直行
講師	片岡 功一
病院助教	佐藤 友紀
病院助教	大塚 洋司
病院助教	永野 達也
シニアレジデント	1名

2. 診療科の特徴

小児手術・集中治療部は、2006年9月自治医科大学とちぎ子ども医療センターの開院とともに開設され、小児手術部門と小児集中治療部門の両面を持つ中央診療部門である。

小児手術部門は、清浄度クラス1,000の1室とクラス10,000の手術室1室の計2室で構成され、小児心臓手術および日帰り手術にも対応可能な一般外科手術が予定されている。現時点では、小児心臓外科手術に対応する1室のみ運用されている。

小児集中治療部門は、とちぎ子ども医療センター内外の重症患者を収容し、関連診療科と連携して集中治療およびその看護を行い、回復を図ることを目的としている。小児集中治療室（PICU）は、感染症対応可能な個室ベッド2床を含む8床のユニットとして設計されたが、現在計4床で運営されている。本PICUの大きな特色は、先天性心疾患の外科的治療を周術期管理の面から全面的に支援していることである。麻酔・集中治療医と小児心臓血管外科医、小児循環器科医が密に連携して診療に当たっている。また、小児外科、移植外科などの外科的疾患や内科的疾患を持つ重症患者の診療を行うため、自治医科大学附属病院集中治療部および関連各専門科と密接に連携をとり、限られた病床数の中で効率良く安全に診療を提供できるように鋭意努力している。

専門医等

（社）日本麻酔科学会指導医	竹内 護 多賀 直行 佐藤 友紀 大塚 洋司
厚生労働省麻酔科標榜医	竹内 護 多賀 直行 佐藤 友紀 大塚 洋司

日本集中治療医学会専門医	竹内 護 多賀 直行
日本内科学会認定医、日本医師会認定産業医	佐藤 友紀
Society of Critical Care Medicine, Active member	多賀 直行
International Anesthesia Research Society, Active member	多賀 直行
Japanese Board of Perioperative Transesophageal Echocardiography	多賀 直行
American Society of Anesthesiologists, Active member	竹内 護

3. 診療実績

1) 手術数（2008/1/1 - 12/31）

小児・先天性心臓血管外科： 103症例
（成人先天性心疾患8症例を含む。）

2) PICU入室患者数（2008/1/1 - 2008/12/31）

小児・先天性心臓血管外科： 70例
小児科： 46例
小児外科： 29例
形成外科： 1例
小児脳神経外科： 1例
合計： 147症例、うち死亡6症例
年齢別では新生児、1歳未満乳児で60%を占めている。

病床利用率： 94.3%

病床稼働率： 104.4%（ともに4床換算）

4. 今後の課題

手術部門では、小児心臓手術は100症例を突破し順調に行われているが、もう1室の使用開始に向けて準備を進めている状態である。

PICU部門では、症例経験数の蓄積が何より重要と考えるが、院内外の需要も増加してきており、4床から6床への増床が望まれるところである。